

平成27年7月 学校評価(生徒)アンケート集計結果 平成26年7月との比較

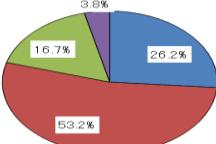
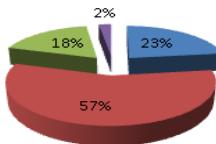
京都市立松尾中学校

1. あなた自身の学習について

平成26年7月

平成27年7月

教科の基本的内容を理解している。

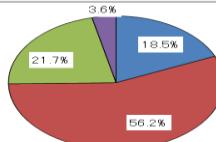
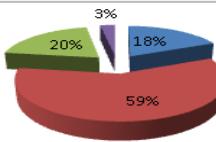


- そう思う
- 大体そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

ひとことコメント

20%強の生徒が基本的内容の理解に不安を感じている。基礎基本の定着を図るために方策を各教科で取り組んでいく。

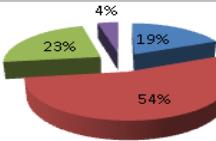
学習内容が分かり、自分の身についている。



- そう思う
- 大体そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

上記同様25%の生徒が学習内容の定着に不安を感じている。同じ生徒の可能性が高いため、基礎基本の徹底を図ることによって解消していきたい。

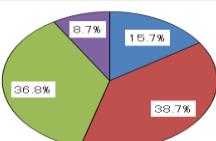
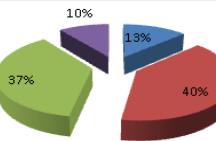
自分の力で学習の問題を解決している。



- そう思う
- 大体そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

25%強の生徒が自力での問題解決に不安を感じている。グループ学習や、授業後や放課後の質問で対応していきたい。

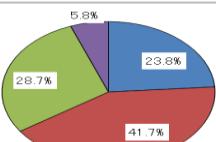
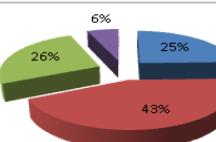
難しい問題にもすすんで挑戦している。



- そう思う
- 大体そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

わずかではあるが難しい問題にもチャレンジする生徒が増えた。活用問題の解答力が伸ばせるよう、授業の中にも取り入れていきたい。

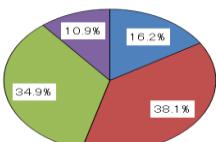
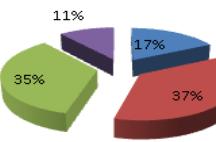
興味や関心のあることは、すすんで調べている。



- そう思う
- 大体そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

知的好奇心・探究心はこれからの学習の基礎である。調べ学習が当たり前となるよう指導を強化していきたい。

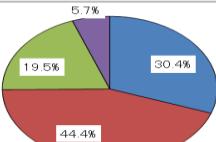
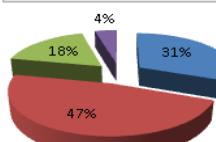
テストでできなかった問題を後で確かめている。



- そう思う
- 大体そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

定期考查後のやり直しを、各教科で徹底して実施し、同じ間違いや分からぬ箇所がなくなるようにしていきたい。

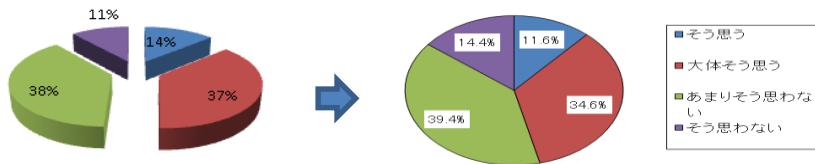
宿題は、忘れずにやってきている。



- そう思う
- 大体そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

宿題に対する意識がやや低下気味なので、宿題の中で基礎基本の定着につながる内容を各教科で取り入れるなど動機づけを強める。

宿題がなくても、すすんで予習や復習をしている。

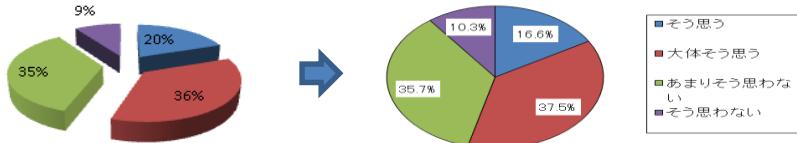


自主的に予習復習をする生徒が、昨年度より5%ほど減っている。やらされる学習から自主的に行う学習が中学校の学習であるという意識を持たせたい。

2. 授業中について

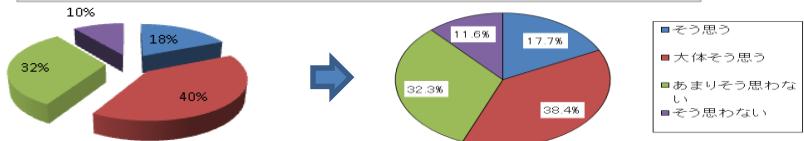
平成26年7月

わからないことは、すすんで質問している。



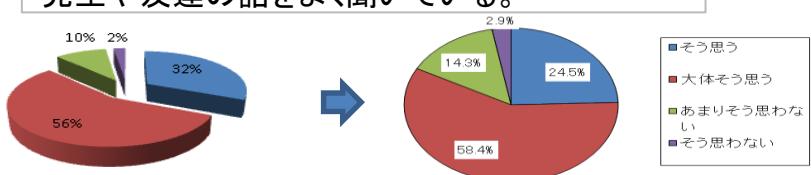
わからないことを質問することは決して恥ずかしいことではないという意識を、入学当初から持たせられるよう指導していきたい。

先生の質問に対して、すすんで答えている。



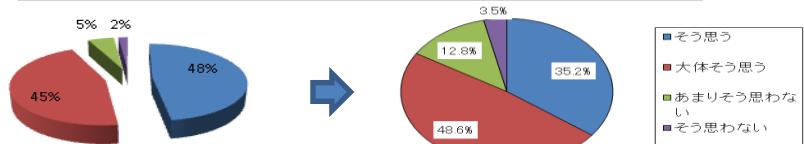
入学当初はたくさんの生徒が举手をして質問に答えてくれている。この姿勢が継続できる授業を展開していきたい。

先生や友達の話をよく聞いている。



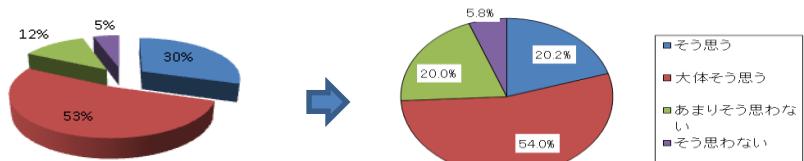
「聞く」ことへの意識は高いが昨年度と比べれば低下している。聞いた後に質問や自分の意見が発言できるよう指導していきたい。

学習用具は忘れずに持ってきてている。



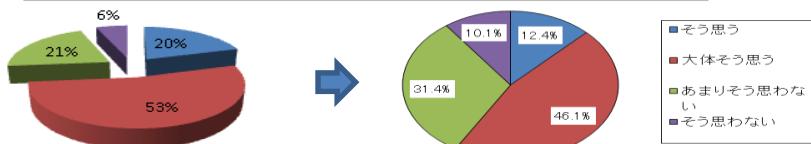
授業の基本である用具準備の意識が低下しているのが気がかりである。学級指導や授業での指導を通して意識の向上を図りたい。

自分が活動したり、みんなと活動したりしやすい雰囲気である。



上記同様、昨年度よりも低下しているのが気がかり。学習規律や授業規律が保たれる中、しっかり話が聞け、活動しやすい雰囲気を向上させていきたい。

進め方や学習内容は自分にあっている。



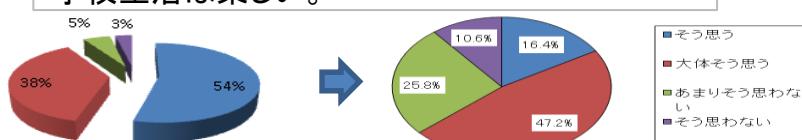
自分に合わないと答える生徒が増加している。合わないと感じる部分を明確にさせ、その解消のためにどうすればいいかを考えさせたい。

3. 学校生活全体について

平成26年7月

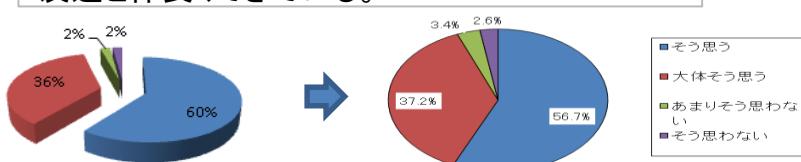
平成27年7月

学校生活は楽しい。



楽しいと思わない生徒が増えていく。この背景は何なのかを分析するとともに、生徒の居場所がある学級・学校づくりをしていきたい。

友達と仲良くできている。



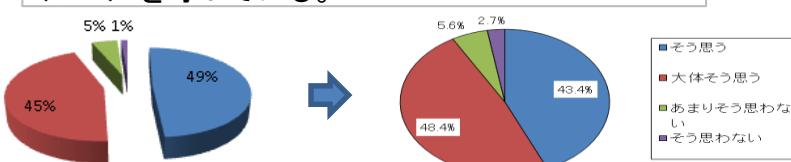
上記の結果に反して肯定的な回答が大半である。良い友達関係が楽しい学校生活と連動していることを意識させたい。

困ったことは相談できる友達がいる。



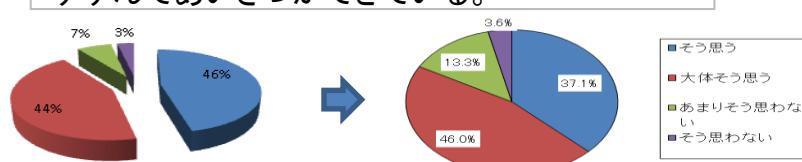
仲が良くて困り事の相談までは至らないケースも少しあるようだ。心の底から親友と思える一生涯の友達の大切さを教えたい。

ルールを守っている。



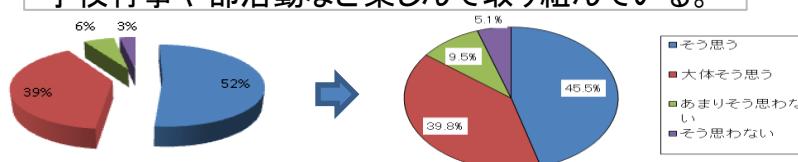
当たり前を当たり前にやることの大切さと格好よさを引き続き説き、さらなる規範意識の向上を目指したい。

すすんであいさつができている。



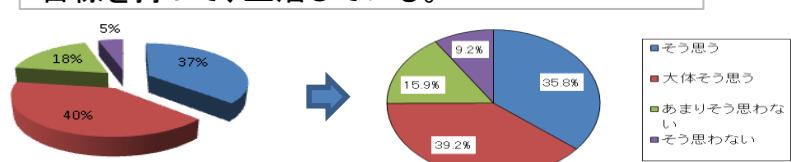
80%強の生徒があいさつできていると思っているが、できていないと感じる生徒は増えている。校内だけでなく小学校と連携した取組と地域での取組を引き続き推進していきたい。

学校行事や部活動など楽しんで取り組んでいる。



生徒会活動を中心とした学校行事と部活動の活性化を掲げて取り組んできたが、さらなるステージアップが図れるよう取り組んでいきたい。

目標を持って、生活している。



大きな目標に向かっていくためには、日々のスモールステップを繰り返すことの重要性を理解させ、その積み重ねが力になることを指導していきたい。